



egmont nature ~ デンマークで過ごした一年間の記録 ~

茅原 ゆかり 写真展

6年前、デンマークにあるエグモントホイスコーレというフリースクールに入学しました。
そこは障害があってもなくても、いっしょに学んで生活している学校でした。

高次脳機能障害が残って、12年が経った私の見てきたこと、ご紹介します。~デンマークで知った、笑顔のわけ~

期間 9/11(月) → 24(日)

OPEN 11:00 — CLOSE 21:30 ※貸切りでお入りいただけない時間帯もありますので、お問合わせの上お出かけください。

会場 長町遊楽庵 びあた〜り

地下鉄・長町駅 北2番出口 徒歩5分
仙台市太白区長町3-7-1 ☎022-352-7651
<http://www.bistari-nagamachi.com>

主催 宮城高次脳機能障害連絡協議会・どんまいネットみやぎ 協力 特定非営利活動法人 ほっぶの森、みやぎ「臨床美術とつながる」会

お問合わせ どんまいネットみやぎ 仙台市青葉区本町1-2-5-4F(ほっぶの森内) ☎022-797-8801 FAX.022-797-8802



茅原 ゆかり (臨床美術士)

山口県在住。2005年大阪芸術大学在学中、交通事故により高次脳機能障害に。リハビリを兼ねて復学するが難しく、留年を経て2008年卒業。その後広島で生活しながら臨床美術を学ぶ。2011年サンフランシスコの障害者施設にてボランティア活動後、デンマークのエグモント・ホイスコーレ校に入学し後遺症と生きる方法を模索。帰国後は「egmont nature ~デンマークで過ごした一年間の記録~」写真展を全国で開催。またピアカウンセリングのように、臨床美術を取り入れたアートクラスを開催している。

小野寺 良枝 (臨床美術士 / 女子美術短期大学部 講師 仙台リハビリテーション専門学校「臨床美術論」講師 東北生活文化大学 生活美術科非常勤講師)



カワイ絵画造形教室で10年間、3歳~12歳までの子ども達と創作活動を実践。徐々に増えはじめた学習障害児や自閉傾向にある子ども達との関わり方に悩み、2004年に東北福祉大学予防福祉健康増進センターにて臨床美術士養成講座を受講。その後同センターで臨床美術士として勤務し、2013年~2015年まで臨床美術士養成講座講師を務めた。現在は、地域に根差した臨床美術の普及活動を行っている。

9月17日(日) 15:00~16:30

申し込み先着50名様

カフェトーク 茅原ゆかり × 小野寺良枝
ワークショップ「線と色で遊ぼう」

参加費 1,000円
(お茶 & ケーキ付)

カフェトーク&ワークショップ参加申込書

※下記にご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

Fax 022-797-8802 E-mail miyagi.kojinoreha@gmail.com

お名前

ご連絡先

E-mail アドレス

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

※この申込用紙による個人情報、上記カフェトーク&ワークショップのご連絡にのみ使用させていただきます。